

A faint, light gray world map is visible in the background, centered on the Atlantic Ocean. The map shows the continents of North America, South America, Europe, Africa, Asia, and Australia.

# zLog 令和Edition V2.8.8.2 RELEASE NOTE

2024/4/4  
JR8PPG

# フィードバック時のお願い（ML参加者向け）

- 不具合は再現手順を具体的に連絡して下さい。
- 改善要望は具体的に「こう言う文言ならわかりやすい」とか「ここがこう言う操作なら使い勝手が良い」と案を出してもらえると助かります。
- フィードバックはzlog-reiwa@cq-test.netへ

zLog令和Edition 2.8.8.x

バージョン 2.8.6.6からの修正内容です。

※前回から変更のあったページは**UPDATE**の表記があります

# バージョン2.8.8.Xでの主な変更点

- USBIF4CW/WinKeyer関連 P6,P14,P15,P16,P19
- バンドスコープ関連 P8,P11,P13
- リグコントロール関連 P7,P10,P17,P20
- Cabrillo関連 P12
- 不具合修正 P8,P11,P15,P18,P22,P23,P24,P26,P27,P28
- DAT関連 P29
- Z-Server関連 P30

#506

## スーパーチェックの表示順の変更

- 同じコールサインのデータが複数ある場合、並び替えの関係でNR順になってしまっていたものをロード順となるように変更しました。

## #513

### 起動時にUSBIF4CWに対してWPMをセットする

- zLog起動時にUSBIF4CWに対してWPMをセットするようにしたので、下記の現象が解消します。
- ✓ zLog終了後、PCの電源を切るとUSBIF4CWのWPMが初期値にもどってしまう。
- ✓ 次にzLogを起動すると、起動時にWPMをセットしていないため、WPMに食い違いが生じる。

## #516

### リグコントロールでVFO-Bの周波数を見たい

- まずは、YAESUのFT-2000/FTDX-3000/FTDX-5000/FTDX-9000に対応しました。
- FT-991A/FT-710に対応しました。(2.8.7.1)
- 制限事項  
周波数が表示されるだけです。zLog内部にVFO-B用のモード情報が無いため、バンドプランチェックが機能しません。



## BUG FIX

#517

CTRL+Lで元の周波数に戻る際、ANTを切り替える

- バンドスコープからのQSY後、CTRL+Lで戻る際にANTを切り替えていない件を修正しました。



#520, #521

## Magical Calling機能の改良

- XITのシフト幅が0Hzになることがあるので、0Hzの時は再抽選して0Hzを回避するようにしました。
- SPモードからCQモードに変更する際にXITをOFFにしているが、前のシフト幅が残ったままになるので、シフト幅を0にしてからOFFにする様にしました。

#522

## ICOM機での周波数取得時にとても大きい値になる件の対策

- リグコントロールでICOM機からの周波数取得時に、一瞬とても大きい値になりオフバンド表示になることがあるので、1800000Hz未満、10245000000Hz超の場合は無視する様にしました。

通常時



発生時



とても大きい値

## BUG FIX

#523

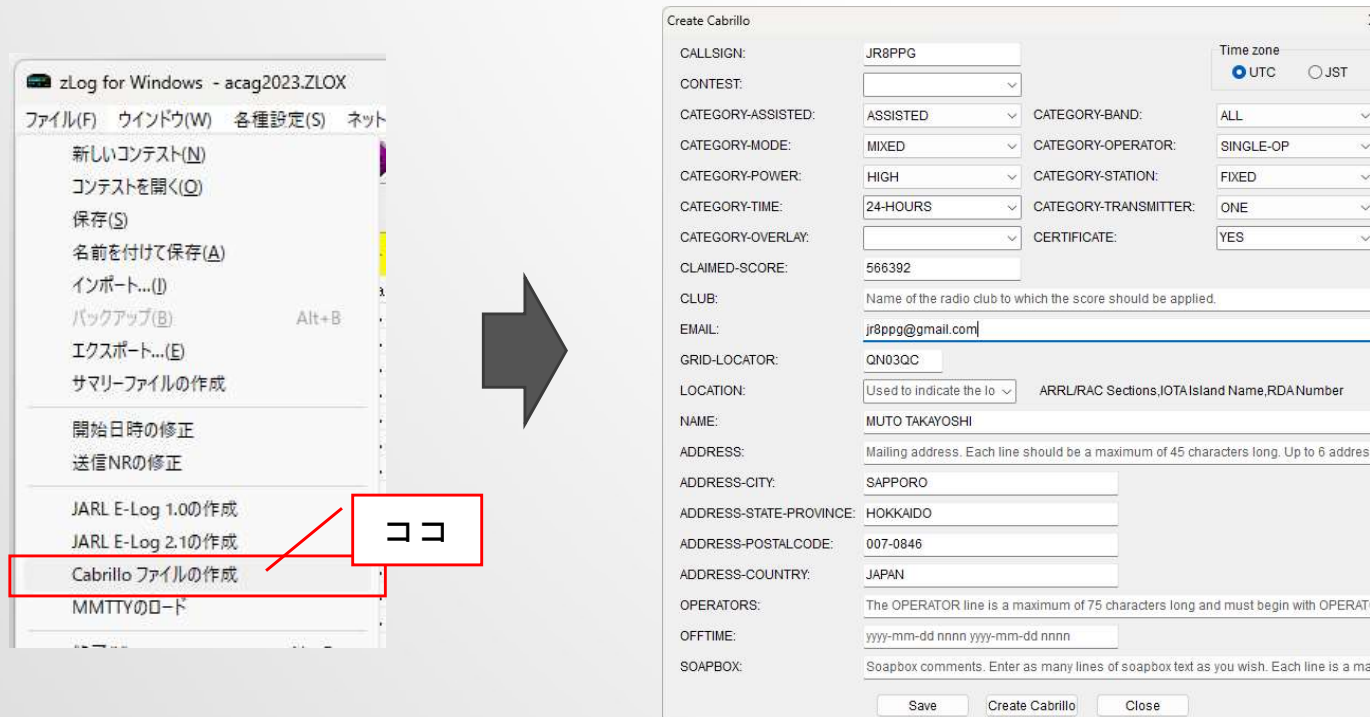
### バンドスコープでのスポットの削除

- いきなり右クリックすると、選択行が変わらないため意図したスポットとは違うスポットが削除されているものと思われるため、右クリックした場所にあるスポットを選択するようにしました。

## #524

### CabrilloでACAGの区ナンバーが全部出ない

- 各フィールドは規定の桁数未満の場合は、規定の桁数までスペースでパディング。規定の桁数以上の場合はデリミタにスペースを1個つける様にしました。(Cabrilloの仕様書確認済みです)
- また、サマリー部を入力しやすいように画面を用意しました。

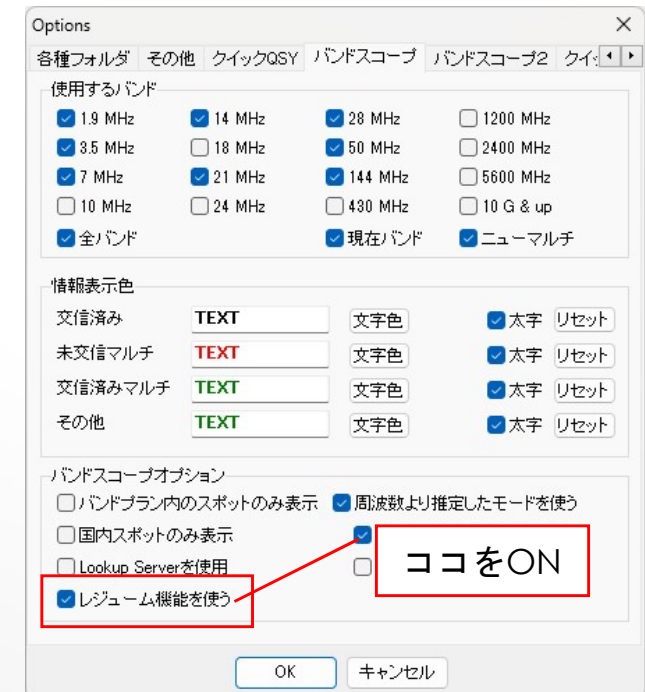


# New Features

## #526

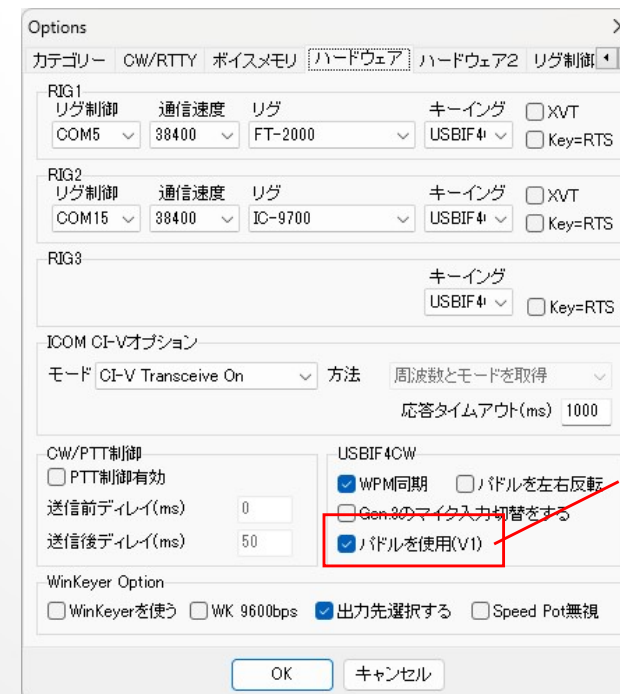
### バンドスコープのレジューム機能

- バンドスコープにSpotがたくさんあるときに、zLogを止めなければいけない場合のために、レジューム機能を追加しました。
- zLog終了時にHDDに内容を記録し、次の起動時に読み込んでスポットを復元します。
- 記録から30分以上経過すると読み込みません。



## #528 パドル機能の再実装

- USBIF4CW V1とAMD-USB-KEYでのパドル機能（キーヤー機能）の再実装を行いました。
- AMD-USB-KEYの実機で動作確認を行いました。(2.8.7.1)
- 少々きこえないところの調整が完了しました。(2.8.8.0)
- 注意！ USBIF4CWでKey+LR押しで内蔵キーヤーをOFFにしても、スクイーズ操作をすると内蔵キーヤーがONになってしまいます。



ココをON

## BUG FIX #529

USBIF4CW使用時に送出中の文字を[BS]キーで削除すると、キーダウン状態から戻らないことがある

- CALL欄に「J」を入力し、[TAB]押下で「. \_ \_ \_」を送出している途中、USBIF4CWのKEYランプ点灯中のタイミングで[BS]キーや[DEL]キーでCALL欄の「J」を削除すると、キーダウン状態になってしまう現象の修正です。

※長点を送信している時に、その文字を削除すると再現しやすい。

#530

## WinKeyerでのコールサイン訂正に対応(2.8.7.1)

- 今さらですがコールサイン訂正は何も実装されていませんでしたので実装しました。
- 送信電文中の \$C は入力中コールサインに置き換えられ、送信されるまでは訂正が可能です。



Improvement

#531

FT-1011でバンドスコープダブルクリック時にCW-W(2.4kHz帯域)になってしまう

➤ FT-1011はモード変更コマンドが違う模様。

FT-1000MP等

P1=00: LSB

P1=01: USB

P1=02: CW

P1=03: CW-R

(以下略)

FT-1000, FT-1011, FT-1021

P1=00: LSB

P1=01: USB

P1=02: CW-W <-----

P1=03: CW-N <-----

(以下略)

## BUG FIX #532

Z-SERVER経由でQSOデータを受け取った際、QSO RATEとQSO RATE EXのグラフが更新されない

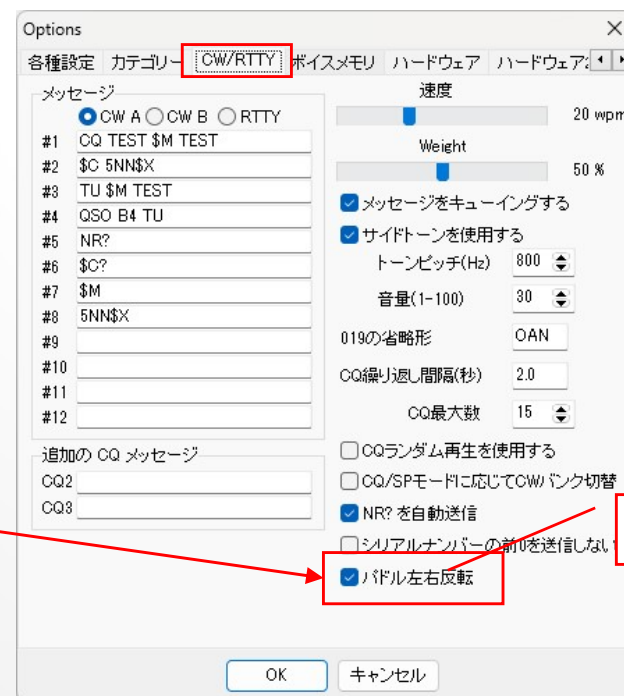
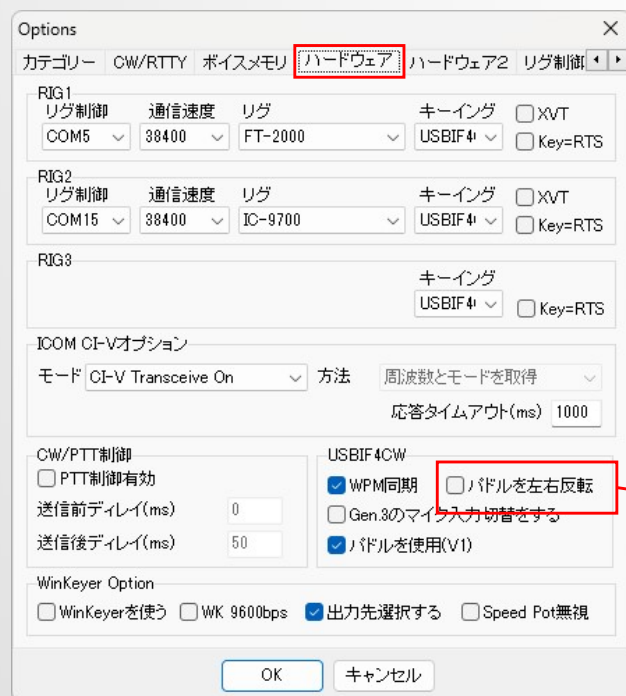
- Z-Server経由のQSOデータを受信しても直ちにグラフに反映されない件を修正しました。
- ~~最後のグラフ更新から3分経過で自動更新を行う様にしてみました。~~
- zLogがCWキーイングが無く、ヒマと判断したときにグラフ更新を行う様に変更しました。(2.8.7.2)

Improvement

#534

## WinKeyerでのパドル反転対応(2.8.7.1)

- 今さらですがWinKeyerでもパドル反転ができるようになりました。
- そのため「パドルを左右反転」をUSBIF4CWの枠から出して、「CW/RTTY」タブに移動しました。

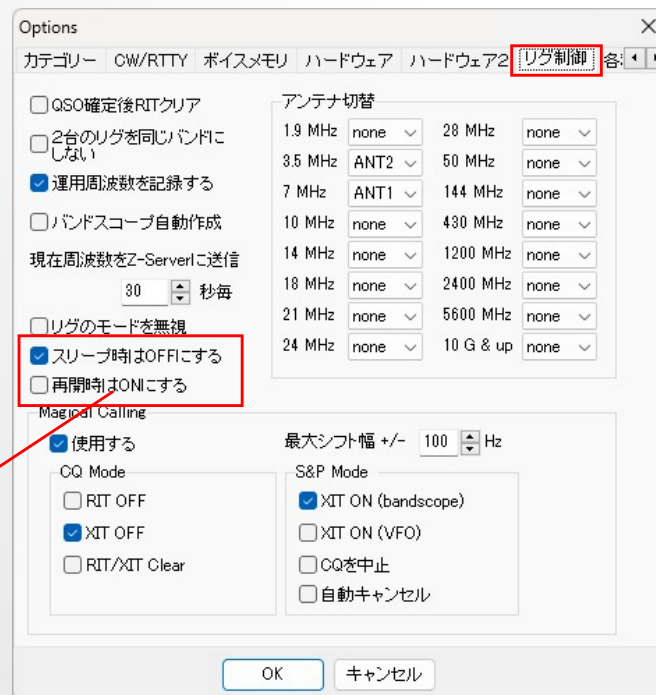


# New Features

## #537

### Windowsスリープ時にリグコントロールをOFF(2.8.7.2)

- Windowsがスリープになる際にリグコントロールをOFFにします。
- 再開時は、リグや周辺機器の状態がわからないため、初期値ではOFFのままです。



スリープ時／再開時、  
共に設定可能

# New Features

## #543

### JARL会員情報よりQSLカードフラグをセットする(2.8.7.3)

- HAMLOG用CSV出力時に、JARL会員情報を照会してQSLカードのフラグをセットします。
- 転送不可のコールサインの場合、“N”にします。

Export  
HAMLOG用出力設定

Remarks 1の出力内容

☐ 何も出さない  
☐ 入力  
☒ Operator  
☐ Memo

Remarks 2の出力内容

☐ 何も出さない  
☐ 入力  
☐ Operator  
☒ Memo

相手局の運用地コード

☒ 何も出さない  
☐ 受信ナンバー

相手局の名前・名称

☒ 何も出さない  
☐ 受信ナンバー

QSLマークの出力内容

設定無し(None) ☐  
PSE QSL J  
NO QSL N

交信時分の出力内容

☒ そのまま  
☐ JSTIに統一  
☐ UTCIに統一

☒ JARL会員情報を照会する

OK キャンセル

Progress

JARL会員情報  
QSLの転送可否を照会中です

転送できないコール

JF1UUG,2023/10/07,21:33J,59,59,7,SSB,,,0↓  
8J150TGU,2023/10/07,21:34J,59,59,7,SSB,,N,,,0↓  
JN3GYJ,2023/10/07,21:34J,59,59,7,SSB,,,0↓  
JN1RLT,2023/10/07,21:35J,59,59,7,SSB,,,0↓  
JM6VHE/6,2023/10/07,21:36J,59,59,7,SSB,,N,,,0↓  
JP1NYG/1,2023/10/07,21:37J,59,59,7,SSB,,,0↓  
JI0UBB,2023/10/07,21:37J,59,59,7,SSB,,N,,,0↓  
JR4VVO,2023/10/07,21:38J,59,59,7,SSB,,,0↓  
JA6FXL,2023/10/07,21:39J,59,59,7,SSB,,,0↓

## BUG FIX

### #545 CFGファイルにDATファイル指定が無い場合、アプリケーションエラーになる(2.8.7.4)

- ユーザー定義コンテストのCFGファイルで、DATファイルの指定が無い場合、アプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。
- また、DATファイル指定があっても、実際のDATファイルが無い場合もアプリケーションエラーとなっていたので、ステータスバーにメッセージを表示するように修正しました。



## BUG FIX

#546 バンドスコープで周波数中央固定の場合、隣接スポットが表示されないことがある(2.8.7.4)

- バンドスコープで周波数を「中央固定」で表示している場合、隣接スポットが表示されなくなる不具合を修正しました。

## BUG FIX

### #547 QSO rateグラフで、現在時刻基準で表示しているとアプリケーションエラーが発生する(2.8.7.4)

- 先日のCQWW(CW)の終了間際に、突然アプリケーションエラーが発生して操作不能になる現象を修正しました。
- これはQSO rateグラフで現在時刻基準で表示していると発生する不具合でした。



Improvement  
#548

## CQWWのCQ Zonesウィンドウを運用可能なバンドに対応させた(2.8.7.4)

- 運用可能なバンドと電力でチェックをつけたバンドのみをCQ Zonesウィンドウに表示するようにしました。
- Scoreウィンドウは従来よりチェックをつけたバンドのみとなっています。

Options

各種設定 カテゴリー CW/RTTY ボイスメモリ ハードウェア ハードウェア

運用可能なバンドと電力

☒ 1.9 MHz H ☐ 28 MHz H

☐ 3.5 MHz H ☐ 50 MHz H

☐ 7 MHz H ☐ 144 MHz H

☐ 10 MHz H ☐ 430 MHz H

☐ 14 MHz H ☐ 1200 MHz H

☐ 18 MHz H ☐ 2400 MHz H

☐ 21 MHz H ☐ 5600 MHz H

☐ 24 MHz H ☐ 10 G & up H

☐ Jモード

☒ デューブを許可

☒ コンテスト期間を使う

☐ 期間外の交信もログ出力

☐ 保存はCW非送信時 自動保存 3 QSO毎

☐ スーパーチェックよりナンバー自動入力

☒ 他のバンドで交換したナンバーを表示する

☐ 長い日付で表示する

QSL初期値

☒ なし

☐ PSE QSL

☐ NO QSL

QSYアシスト

☒ なし

☐ 時間制限 10 分

☐ QSY回数 8 回/時間

OK キャンセル



CQ Zones

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
1.9	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.

OK ☐ Stay on top

Score

MHz	QSOs	Points	Multi	Multi2
1.9	0	0	0	0
Total	0	0	0	0
Score				0

OK ☐ 手前に表示

## BUG FIX

#549

CWキーイングでコールサインの削除が効かない(2.8.7.4)

- #529の修正の副作用で、CW送信中にコールサインを削除した場合、削除されずにそのまま送信されていたのを修正しました。
- COMポートおよびUSBIF4CW利用時の現象です。

## BUG FIX #551

ユーザー定義コンテストで設定によりE-LOGが出力されない  
(2.8.7.5)

- ユーザー定義コンテストで、zLog設定は「コンテスト期間を使う」、CFGファイルは「コンテスト期間を使わない」になっている場合、E-LOG(JARL/Cabrillo)の各QSO行が出力されない不具合を修正しました。
- 「期間外の交信もログ出力」がONの場合は上記不具合は回避できていました。

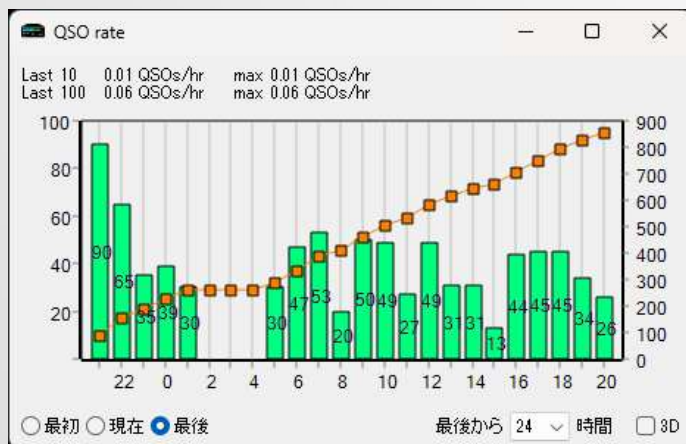
BUG FIX

#553

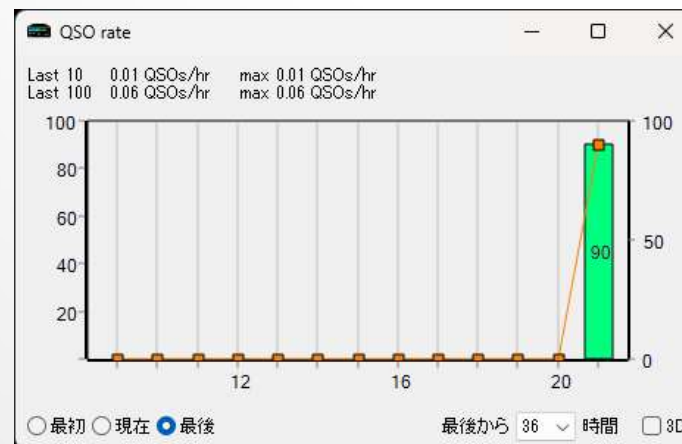
## QSOレートグラフで表示不良となる表示モードがある (2.8.7.6)

- QSOレートグラフ（EXではない従来からある方）で「最初」と「最後」を選択している場合、24時間以降が正しく表示されない。
- V2.8.7.4での #547 の修正でエンバグした模様。

### 24H表示（正常）



### 36H表示（異常）

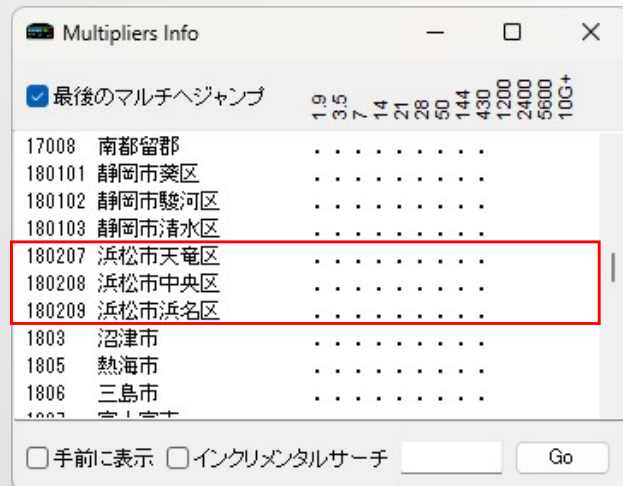


## #555

### 浜松市の行政区再編対応 (2.8.7.7)

- 2024/1/1付けで浜松市の行政区が再編されるため、内蔵のACAG.DATを更新しました。
  - ✓ 180201～180205が180208 中央区へ統合されます。
  - ✓ 180205と180206が180209 浜名区へ統合されます。
  - ✓ 180207天竜区はそのままです。

参考 : <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kikaku/kuseido/index.html>



#558

## Z-Server 2.9対応 (2.8.8.0)

- Z-Server 2.9の新マージ機能に対応しました。
- OPLISTと音声ファイルの配布には未対応です。  
→V2.9を利用して下さい。

#559

## 開発ツールの変更 (2.8.8.1)

- 開発ツールをDelphi 11.3 Community Editionに変更しました。
- そのため、バージョンを2.8.8.xシリーズとしました。
- 変更に伴い、正常動作しなくなった部分を改修しました。
- Packet Cluster受信でログが記録されない不具合を修正しました。(2.8.8.1)

#572

M/S,2TXでシリアルNOがカウントしない不具合 (2.8.8.2)

- シリアルNO型コンテストでM/S,M/2(2TX)の場合、シリアルNOがカウントアップしない不具合を修正しました。



## その他不具合修正一覧

- COMポートが一つもない時、アプリケーションエラーとなる件の修正(2.8.7.6)
- Packet Cluster受信で、ある条件を満たすとそれ以降のデータをスポットとして認識しなくなる不具合の修正(2.8.8.0)
- #565 シリアルNO形式のコンテストで空のZLOファイルを開くと002から始まってしまう不具合の修正(2.8.8.1)